

アプリケーション簡易開発ツール

Appliket

for PHL SERIES

ウィザード機能で
「かんたん/らくらく」アプリの作成!

ハンディターミナル簡易開発ツール アプリケッ

ファイル(F) モード切替(M) 表示(V) 実行(B) 通信(T) ファイル交換(E) ヘルプ(H)

在庫管理

- 在庫管理
 - 入庫
 - 入庫ID
 - 時間
 - 商品番号1
 - シリアルNo1
 - 数量1
 - 出庫
 - 入庫ID
 - 時間

コマンド種別: HT画面操作

コマンド名: メニュー画面作成

ラベル名: ラインメニュー

項目	設定値
項目1 表示文字	1. 入庫
認識キー	1
JUMP先	入庫
項目2 表示文字	2. 出庫
認識キー	2
JUMP先	出庫
項目3 表示文字	3. 実績送信
認識キー	3
JUMP先	実績送信
項目4 表示文字	
認識キー	
JUMP先	

2000/07/20 午前 10:17



OPTOELECTRONICS

Appliket (アプリケッ) はプログラミングの経験が無い方にも「プログラム」を可能にします

プログラム作成



プログラムインストール

できあがったアプリケーションを
PCよりそのままインストール

PHLシリーズ

RS-232Cケーブル
(IRU接続用)



運用例 (検品作業・棚卸業務)



概要

「Appliket」はレーザー式1体型ハンディターミナル「PHLシリーズ」のアプリケーションプログラムを簡単に作成できる「アプリケーション開発ツール」です。

- PHL-1600とPHL-2600に共通に使用でき、PHL-1600用に作成したプログラムをPHL-2600用に変換、またその逆も可能となります。
- パソコン上で作成したプログラムやマスターデータをハンディターミナルに簡単にダウンロードできます。
- プログラム経験の少ない方でもビジュアル指向で簡単にプログラムの作成ができます。さらにマクロ機能により複雑なアプリケーションの作成も実現しました。

特徴

従来のC言語によるプログラム作成に比べ、開発時間、開発コスト、専門知識修得時間が大幅に削減できます。

- ウィザード機能が標準設定でのアプリケーションプログラムを表示。追加修正でのプログラムの作成が可能です。さらに、設定項目のほとんどは選択式なので設定は簡単。設定幅も広く、詳細な部分まで設定することができます。
- ウィザード機能とマクロを使う機能はリンクしていますので、ウィザード機能で表現できない複雑なアプリケーション部分は、個々の項目の「コマンドプロパティ」により詳細な設定が可能となります。
- 作成されたアプリケーションプログラムはハンディターミナルにダウンロードされますが、1回に3種類のアプリケーションのインストールが可能で、その中から選択してアプリケーションを運用できます。

構成

アプリケッは以下の機能プログラムから構成されています。

1. アプリケーションプログラム作成機能
2. アプリケーションプログラムインストール機能
3. ユーザーファイルとハンディターミナル用ファイルの型式変換機能

Appliket 体験版

アプリケッ体験版をご用意しておりますので、この機会に是非お試しください。

体験版は一部の機能に制限を設けておりますが、体験版で作成されたアプリケーションは製品版に移行が可能です。

安全に関するご注意

- ご使用前に「取扱説明書」「製品仕様書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- DOS/Windowsは日本アイ・ビー・エム社の登録商標です。
- Microsoft、MS-DOS、Windows NT、Windows 95/98は、米国マイクロソフト社の商標または登録商標です。
- その他、本カタログに記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標です。
- 仕様は事前の予告なしに変更することがあります。
- このカタログで使用している製品写真は、出荷時のものと異なる場合があります。